

記事作成の時間を効率 よく早くする方法

第弐章～part1～

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償)甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他)当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

- ①記事を書くまでの流れ
- ②ネタを探す
- ③タイトルをつける
- ④本文執筆
- ⑤最終確認

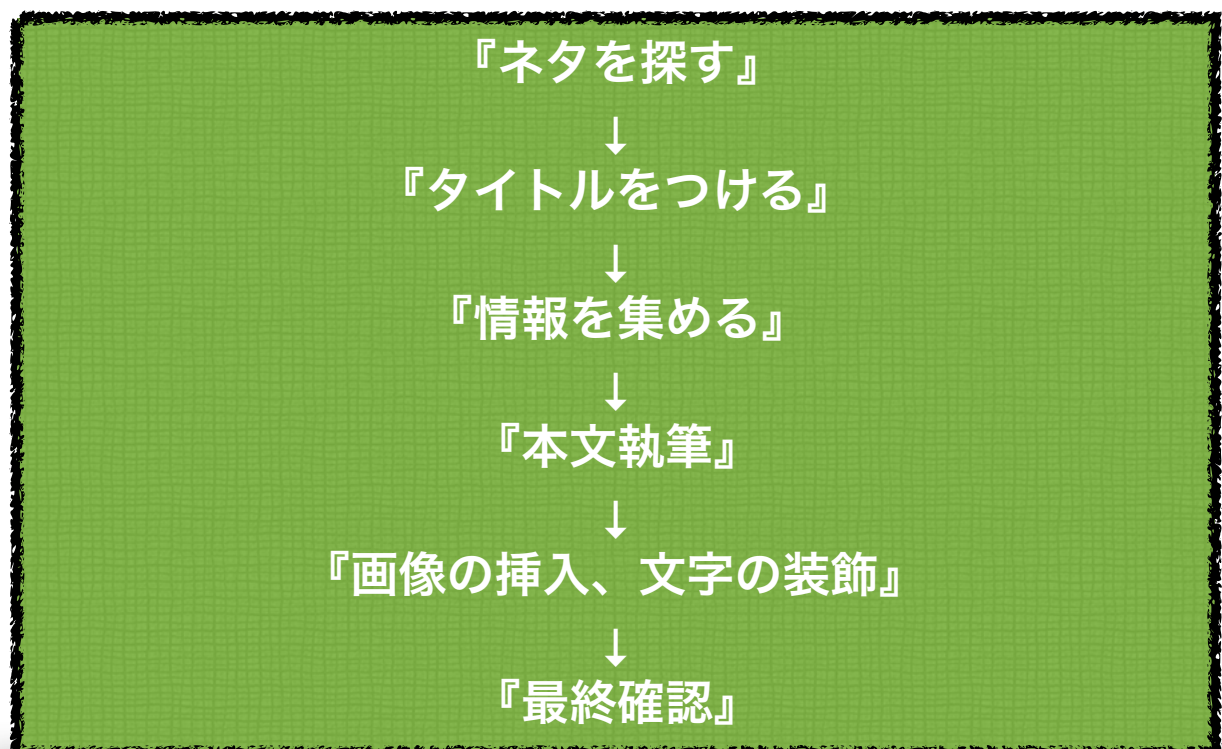
記事を書くまでの流れ

■ 最初は記事を書くのに慣れずに2時間とか3時間もかかってしまう人が意外に多いんですよね。

1日に1記事でも多く記事を更新したいのであれば、それこそ1記事を執筆する時間を短縮しなければいけません。

トレンドブログ実践者で、記事を書くのに時間がかかる人にありがちなのが、[記事を書くまでの流れをきちんと把握することができていない](#)傾向にあります。

まずは以下のステップを頭に入れておきましょう。



『ネタを探す』～『最終確認』を行うまで、しっかりとストップウォッチを利用するようにしましょう。

自分が記事を書き終えるまでにどのくらいの時間がかかってしまうのかを把握することができていないと、だらけてしまうことが多くなってしまいます。

スマホのアプリでダウンロードできるかと思いますので、ぜひ利用しましょう。

ネタを探す

■ ネタを探す時間は出来る限り短くするようにしましょう。

僕のネタを探す時間は大体5分くらいです。

何故、そんなにネタを探すのが早いのか。

理由は、普段の生活の中であらかじめネタをストックしているからです。

どんなネタをストックしているかと言えば、

『イベントネタ 季節ネタ 趣味ネタ 生活ネタ』

などです。

イベントは毎年行われているモノはキーワードを見つけやすいですし、イベントネタと季節ネタは『2000年』と付けるだけで去年のライバルと差別化することが出来ます。

趣味のネタなら、自分自身が詳しいので記事に書きやすいですね。

まず最初はいつもネタを探す時に見ているニュースサイトを見て、目ぼしいネタがあればそれについて書きますが、

毎回毎回ネタが見つかるわけではないので、5分経っても見つからない場合はあらかじめストックしてある安定系のネタを書いています。

そのネタを書き終わったら、またニュースサイトを閲覧してネタを探し、あれば書きますし、なければ安定ネタを書くという繰り返しです。

ネタは5分探しても見つからなければ、経験上ほとんど見つかることは無いので、素直に安定系の記事を書いたほうが賢明ですよ。

別マニュアルでも詳しく解説していますので、
そちらも参考にしてください。

< 参考 >

【第貳章 part5 ～アクセスを集めるネタ選定～】

タイトルをつける

■ 僕は、あらかじめ普段の生活の中でネタを見つけていますが、同時にキーワードとタイトルも考えているのでほとんど時間はかかりません。

そうは言っても、実際はどういう風にキーワードを選定しているのかを皆さんは気になると思います。

簡単です。

そのネタをユーザーが見た時に

- ・ 次に何が気になるのか
- ・ 次に何が知りたくなるのか
- ・ 次に何が起こるのか

を考えます。

それをそのままキーワードとして使用することが出来ますので、是非これらのことを意識して考えるようにしましょう。

< 参考 >

【第貳章 part6～ペナルティを受けないタイトルづけ～】

本文執筆

■ ネタとタイトルが決定したら、いよいよ記事本文を書きますが、本文を書き終えるのに2時間3時間もかかってしまうのは非常にもったいないですね。

初心者であれば、どういうふうに行けば良いのかわからないということもあるでしょうが、50記事60記事も書いているのに、今だに記事を書くスピードが遅い人は多いです。

なので、こういった形で執筆するのが効率が良いのかご紹介します。

例えば、

『山崎賢人が土屋太鳳と結婚って本当？ 馴れ初めや指輪の値段について』

というタイトルで記事を書く場合、

『山崎賢人と土屋太鳳の結婚』『馴れ初め』『指輪の値段』

という風に3つの見出しに分けて記事を作成していけばよいのです。

念のため言っておきますが、この2人は結婚していません。

架空のお話です笑

案外、こういう風には書けない人がいるので、きちんと頭の中に入れておきましょう。

■ そして、記事の構成が完成したら、次は情報収集です。

『山崎賢人 土屋太鳳 指輪』

『山崎賢人 土屋太鳳 馴れ初め』

などはGoogleやYahoo!で検索すればたくさんの情報が出てくるかと思っています。

だけど、中にはGoogleやYahoo!で検索しても情報が出てこない場合があります。

速報記事を書く場合、このようなことがよく起こってきます。

こんな時、記事を書くのがだるくなったり、記事を書くのをやめてしまうことがあります。

この時の対策として『SNS』を有効活用することで、情報収集が楽になります。

例えばツイッターの場合、GoogleやYahoo!で情報がなかった時でも、実際ツイッターには情報があったということがたくさんあるので、情報収集には欠かせないツールです。

ツイッターの情報を基にして記事を書くのでもいいし、

ツイートを埋め込んだりしてみたら、よりブログらしい仕上がりにもなるので、ぜひ活用してください。

■ 記事の構成を作って、情報收拾も終わって、本文も執筆し終わった！
だけどこれだけでは華がありませんよね。

なので『画像挿入』と『文字の装飾』を行いましょう。

画像があることで、より読者の滞在時間も増えますし、

色つけることによって読者も読みやすくなりGoogle的にも良い評価となるので、必ずこれら二つは行いましょう。

ただ、文字に多種多様な色をつけすぎると、逆にどの部分が重要なのか
わかりづらくなってくるので、

どういう部分にどういう色を使うかのルールは、自分の中で決めておく
ようにしましょう。

例えば、

自分の感想や意見を述べた時は青

その出来事の結果や事実などの重要部分は赤

という風に分けるといいですね。

最終確認

■ 記事を書き終わったら必ず最終確認を行いましょう。

以下のことをチェックすれば、基本的には問題ないです。

- ・ 文字数は足りているか？（最低でも１２００～１５００文字以上）
- ・ 誤字脱字はないか？
- ・ 不適切な言葉は使用していないか？
- ・ 画像挿入と装飾のつけ忘れはないか？
- ・ 読者目線、自分目線、Google目線で書くことができるか？

これらの確認事項をすべてチェックして、問題がなければ記事は完成です。

お疲れ様でした。

作成者：アキラ

連絡先：info@akira-ogura.com

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>